

理学部・工学部在學生へ

### 令和8年度茨城大学大学院理工学研究科授業科目の早期履修制度について

早期履修制度とは、優秀な学部4年生に対し早期に大学院教育に接する機会を提供し、大学院進学への意欲向上を図るとともに、高度な専門知識・技術を身につけていただくことを目的としており、学部生が大学院の授業科目を履修できる制度です。これによって修得した単位は**学部卒業要件外**ですが、本学大学院理工学研究科進学後、本人からの申し出により修了要件単位に含めることができます。

この制度を利用して大学院科目の履修を希望する学生は、以下の説明をよく読み、履修資格等を確認した上で期日までに申請手続きを行って下さい。

#### 1. 履修資格

次の各号の全ての要件を満たす者。

- (1) 本学理学部又は工学部に在籍する者
- (2) 本学大学院理工学研究科への進学を志望する者
- (3) 履修時に卒業研究に着手している者
- (4) 各専攻が定める受入基準を満たす者（表1参照）

専攻別早期履修受入基準（表1）

| 専攻名          | 受入基準                               | 備考                 |
|--------------|------------------------------------|--------------------|
| 量子線科学専攻      | 早期履修をする前年度までの成績で通算 GPA が 3.00 以上の者 |                    |
| 理学専攻         | 早期履修をする前年度までの成績で通算 GPA が 3.00 以上の者 | 進学予定コースの科目の履修者のみ受入 |
| 機械システム工学専攻   | 早期履修をする前年度までの成績で通算 GPA が 3.00 以上の者 |                    |
| 電気電子システム工学専攻 | 早期履修をする前年度までの成績で通算 GPA が 2.50 以上の者 |                    |
| 情報工学専攻       | 早期履修をする前年度までの成績で通算 GPA が 2.20 以上の者 |                    |
| 都市システム工学専攻   | 早期履修をする前年度までの成績で通算 GPA が 2.50 以上の者 |                    |

#### 2. 申請手続

- (1) 申請期間：

**前学期科目、後学期科目共に…令和8年4月2日（木）～4月16日（木）**

## (2) 科目選択の注意点

- ①早期履修対象科目一覧（別紙参照）より進学を志望する専攻の科目の中から選択
- ②早期履修として申請できる**単位数の上限は6単位**  
※「修得」ではなく「履修」の単位数上限なので、例えば、申請した科目の単位を落としたので追加で申請するといったことは認められません。
- ③学部の授業と曜日講時が重複しないか、教務情報ポータルシステムでよく確認すること
- ④各科目の単位数や授業の内容等はシラバスを参照すること
- ⑤各科目の開講時期はシラバス及び時間割（研究科 Web 掲載）を参照すること  
研究科 Web : <http://www.gse.ibaraki.ac.jp/collegelife/guidance/>

## (3) 申請方法：

通算 GPA が、各専攻が定める受入基準を満たすことを確認し、指導教員(クラス担任)又は卒業研究担当予定教員の承認を得た上で、下記 URL (申請フォーム) から申請してください。

<申請フォーム> [令和8年度茨城大学大学院 理工学研究科授業科目の早期履修申請 - フォームに記入する](#)

※誤って入力した場合等、申請期間中であれば再度の入力を認めます。ただし、再度の入力をする際は**申請する科目の全てを入力**してください。

## 3. 履修許可

申請期間後、本学大学院理工学研究科で審査を行い、履修許可の可否を決定します。結果は電子メールで通知します。

## 4. 履修登録

履修登録は所属学部の学務グループが行います。（学生自身では登録できません）

登録にあたっては**申請期間後**から4から5日程度（土日祝日は除く）かかります。

履修登録されるまでの期間は、教務情報ポータルシステムやmanabaの講義に関する情報の閲覧ができないため、これらのシステムより履修登録者に配布される講義資料や講義連絡等については、学生から各授業担当教員に依頼・確認するようにしてください。

履修登録後、本学大学院理工学研究科で受講許可の審査をします。そのため、教務情報ポータルシステムで履修登録をされていたとしても、**本学大学院理工学研究科で審査をして不許可となった場合は、学務グループにて教務情報ポータルシステムに登録をしていた履修データを削除**します。

## 5. 注意事項

- (i) 科目によっては正規の大学院生の履修登録がないため開講しない場合もあります。  
この場合は審査に合格しても早期履修をすることはできません。
- (ii) 早期履修の単位は学部卒業要件に含まれません。
- (iii) 本学大学院理工学研究科へ進学した場合に限り、本人からの申し出により入学前既修得単位として、当該研究科の修了要件単位に含めることができます。
- (iv) 早期履修による大学院科目の授業料、検定料は発生しません。  
※授業における教科書代や諸費用等は自己負担です。
- (v) 集中講義の日程については、必ず担当教員に確認の上受講してください。